

ハンディマルチノートカウンター DMC-200

取扱説明書



はじめに

この取扱説明書は、混合金種紙幣計数機DMC-200のご使用方法について説明しています。

この取扱説明書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願い致します。

目次

はじめに	1
安全上のご注意	2
警告	3
注意	4
長くご使用いただくために	4
内容物	5
本体の名称	6
計数準備	8
操作方法	8
各機能の紹介	9
トラブルシューティング	12
各センサーの設置箇所	14
厚さ調整つまみの調整方法	15
メンテナンス方法	16
保証書	17
仕様	18

安全上のご注意

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
またお読みになったあと、本書はいつでも記載内容を確認できるような場所に保管してください。

本書を紛失等で確認できなくなった場合は、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

ここに示した注意事項は、お買い上げの製品を安全にお使いいただき、製品による人の身体や財産への損害を未然に防ぐために、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ここでは取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベル(警告・注意)に分類しています。



警告

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定されるときに使用します。



注意

この表示は、記載内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定されるときに使用します。
または、物的な損傷が発生する可能性が想定されるときに使用します。

《その他の絵表示、ピクトグラフ表示例》



△記号は、警告(注意も含む)を促す内容があることを示しています。
右の例は、一般的な警告、注意事項を示しています。















○記号は、禁止行為を示しています。
○の中には、禁止されている内容が表示されます。
右の例は、分解禁止を示しています。










●記号は、作業時などに行為を強制または指示する内容があることを示しています。
●の中には具体的な強制事項の内容が表示されます。
右の例は、コンセントからプラグを抜く行為の強制を示しています。




警告

 <p>分解禁止</p> <p>部品を改造したり、部品を変更して製品に取り付けしないでください。 また、取扱説明書に開閉指示のない箇所およびネジなどで固定しているカバー、部品等を取り出さないでください。火災、感電、故障、けが等の原因になります。</p>	 <p>電源プラグを抜く</p> <p>製品から発煙したり、異常な臭い、音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けたり放置すると、ショートしたり、火災や感電等の原因になります。弊社サービスセンターへお問い合わせください。</p>
 <p>禁止</p> <p>水のかかる場所に置かないでください。火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>家庭用コンセント（AC100V電源）以外のコンセントに、電源プラグを差し込まないでください。異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、故障等の原因になります。</p>
 <p>強制</p> <p>電源プラグは、コンセントに完全に差し込んで使用してください。差し込みが不十分な状態で使用すると、ショートしたり、発熱、火災、感電等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持って抜かないでください。電源ケーブル、電源プラグ、およびコンセントが傷ついて、火災、感電、故障等の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>電源ケーブルに重いものをのせたり、熱源の近くを通したり、曲げたり、ねじれたままコンセントに差し込まないでください。 電源ケーブルに傷がついて、火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>強制</p> <p>電源プラグやケーブルは、定期的に点検してください。 電源プラグがこわれたり、ケーブルが破れたときは使用を中止し、弊社サービスセンターへお問い合わせください。火災や感電等の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。火災等の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>製品、電源プラグおよびケーブルは、濡れた手で触れないでください。感電等の原因になります。</p>
 <p>電源プラグを抜く</p> <p>長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。 ほこりがたまって、発熱、火災、故障等の原因になります。</p>	 <p>強制</p> <p>製品の内部やケーブル類に、小さなお子様の手が届かないように製品を設置してください。 触ってけがをする恐れがあります。</p>

 注意	
 <p>禁止</p> <p>以下のような場所で使用しないでください。</p> <p>火気の近く、湿気やほこりの多い場所、振動の激しい場所、平らでない場所、落下の可能性のある場所、直射日光の当たる場所、冷暖房機の近く、水のかかる場所、強い磁気や静電気が発生する場所。</p> <p>火災、感電、故障等の原因になります。</p>	 <p>強制</p> <p>製品が水没したときは、使用せず弊社サービスセンターへお問い合わせのうえ修理、点検を依頼してください。そのまま使用すると火災、感電、故障等の原因になります。</p>
 <p>注意</p> <p>製品に貼付されている、ラベルおよび取扱説明書の指示に従ってください。誤った操作をして、けがをする恐れがあります。</p>	 <p>注意</p> <p>製品に、計数対象以外のものを入れないでください。</p> <p>製品に傷が付いたり、破損や故障等の原因になります。</p>
 <p>注意</p> <p>製品に貼付されている、ラベルおよび取扱説明書の指示に従ってください。誤った操作をして、けがをする恐れがあります。</p>	 <p>注意</p> <p>計数時、ホッパーやスタッカーに手や指を入れないでください。けがをする恐れがあります。</p>

長くご使用いただくために

長くご使用いただくために、次のような場所への設置は避けてください。また、次の事項は製品の老朽化を早め、故障や誤動作の原因になります。

- 屋外でのご使用は避けてください。
- 直接日光のあたる場所は避けてください。
- 温度変化の激しい場所、製品の一部の温度が上昇する場所は避けてください。
- 振動の多い場所、風やほこりのある場所、不安定な場所は避けてください。
- 高温多湿の場所は避けてください。
- 製品に必要以上に強い力を加えないでください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、使用時と同様の環境下に保管してください。

長くご使用いただくために

長くご使用いただくために、下記の事項に従いご使用ください。

本製品を使用または保管する場合、以下のような場所は避けてください。

- ・高温多湿、または温度・湿度変化の激しい場所
- ・直接日光のあたる場所、強い磁気が発生する場所
- ・クーラー、暖房器具、換気口等の直接風が当たる場所
- ・砂、ほこり、ちりの多い場所
- ・振動や衝撃のある場所

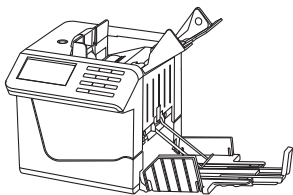
次に定める温度、湿度の環境でご使用ください。

- ・屋内使用 温度：5℃～40℃ 湿度：40%～90%

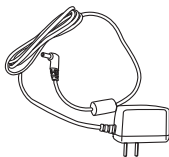
長期間ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

内容物

[製品に含まれる計数機本体、および付属品]



計数機本体



ACアダプター



本体ビニールカバー



取扱説明書（本書）



清掃ブラシ（1本）



充電バッテリー

本体の名称

[正面]

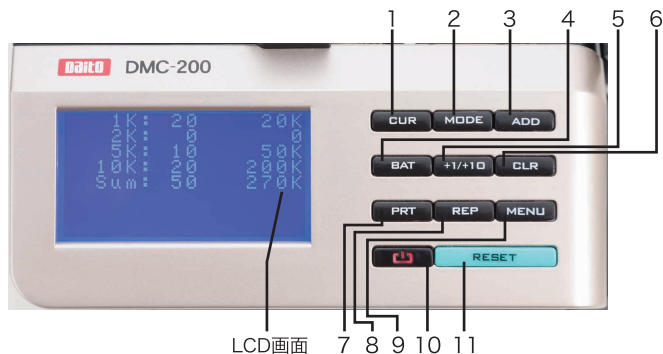



[背面]



※各センサーの設置箇所は、p14をご参照ください。

[操作パネル]

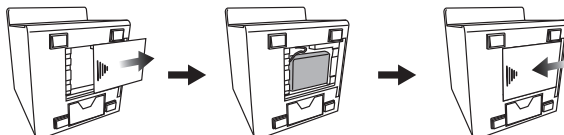


名称	機能・役割
1 CURボタン	計数通貨の選択ボタン。ボタンを押すと(日本銀行券、米ドル紙幣、ユーロ紙幣、人民元紙幣、フリーカウント)に切り替わります。
2 MODEボタン	モード選択ボタン。ボタンを押すとミックスモード、ソートモードに切り替わります。
3 ADDボタン	加算モード選択ボタン。計数結果を累積加算して表示します。
4 BATボタン	バッチモード選択ボタン。計数枚数を+1/+10ボタンにて設定します。設定枚数はLCD画面に表示されます。
5 +1/+10ボタン	バッチ数字ボタン。バッチモードの計数設定枚数を「+1」は1枚、「+10」は10枚増やします。「+10」は長押ししてください。
6 CLRボタン	計数結果表示のクリア、バッチモードを解除します。
7 PRTボタン	長押しで日時を表示します。
8 REPボタン	計数結果の詳細(紙幣種類、枚数、金額)を表示します。
9 MENUボタン	時刻設定やマニュアル/オートスタート/スリープの設定画面に変わります。
10  ボタン	電源ボタンです。ボタン長押しで、電源オンとオフにします。
11 RESETボタン	計数のスタート/ストップボタン。またエラー解除ボタン。
12 LCD画面	通貨、選択モード、計数結果、エラーメッセージ等を表示します。 YEN：日本紙幣 USD：米ドル紙幣 EUR：ユーロ紙幣 CNY：人民元紙幣 ※ただし人民元紙幣は5角と1角紙幣は計数できません。

計数準備

1. 計数機本体を安定した平らな場所に設置してください。
2. ACアダプターのプラグを家庭用コンセントに接続してください。
(AC100V、50/60Hz)

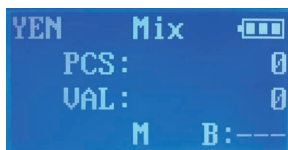
バッテリーで使用する場合は以下を参照ください。



本体底面のカバーを外し、付属のバッテリーのコンネクタを差し込み口に差し込み、バッテリーを中に入れカバーを締めてください。そのさい手を挟まないようご注意ください。

操作方法

1. 前面の電源ボタンを長押しすると、電源がオンになり自己診断テストが1秒間行われます。
2. テストが無事終了すると、本体は準備状態に入ります。LCD画面にエラーメッセージが表示されたときは、本書のトラブルシューティング (p12、13参照) に従って対処してください。



(正常状態のLCD画面)

3. 計数を始める前に、紙幣の汚れや付着物を取り除いて、紙幣を整えてください。

注意: 以下のような紙幣は事前に取り除いてから計数をしてください。

- ・皺 (シワ) が酷く、破れがあるもの
- ・水に漬かったもの
- ・汚れがひどいもの
- ・計数対象外のもの

注意: 新しい紙幣はよくほぐしてから計数をしてください。

4. ホッパーガイドを紙幣の幅に合わせてください。
注意: 米ドル紙幣を計数する場合は、ホッパーガイドを最小の幅に合わせてください。
5. 紙幣をホッパーに平らに置いてください。
6. RESETボタンを押すと計数が開始します。
7. 計数終了後、後部の電源スイッチを「OFF」にしてください。
前面の電源ボタンを長押しして電源をオフにしてください。

各機能の紹介

ミックスモード

ミックスモードでは、混合金種紙幣の枚数と金額の計数結果を表示します。操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのMODEボタンを押して、LCD画面に「MiX」と表示されていることを確認してください。
2. 混合金種紙幣をホッパーに置いてください。
3. RESETボタンを押すと計数が開始します
4. 計数終了後、合計枚数、合計金額がLCD画面に表示されます。REPボタンを押すと、次のように計数結果の詳細を表示します。

		枚数	合計金額
1,000円	1K	20	20K
2,000円	2K	00	00K
5,000円	5K	1	05K
10,000円	10K	00	00K
合計	Sum	21	205K

※Kは1,000を表します。
例) 20Kは「20,000」

ソートモード

ソートモードでは、異金種を検知して、枚数と金額の計数結果を表示します。操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのMODEボタンを押して、LCD画面に「Sort」と表示されていることを確認してください。
2. 紙幣をホッパーに置いてください。
3. RESETボタンを押すと計数が開始します
4. 異金種紙幣が紛れ込んでいると、それを検知して計数を停止します。ブザー音が鳴り、LCD画面に「Image error」と表示されます。スタッカーの一番上の紙幣が異金種紙幣となります。スタッカーから紙幣を取り除いて、計数をし直してください。
5. 計数終了後、合計枚数、合計金額がLCD画面に表示されます。

フリーカウントモード

フリーカウントモードでは、紙幣以外の商品券などの枚数計数結果を表示します。操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのCURボタンを押して、通貨を「Free」に選択してください。
2. MODEボタンを押して、LCD画面に「Count」と表示されていることを確認してください。
3. 商品券等をホッパーに置いてください。
4. RESETボタンを押すと計数が開始されます。
5. 計数終了後、合計枚数がLCD画面に表示されます。

加算モード

加算モードでは、計数結果を累積加算した結果を表示します。操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのADDボタンを押して、LCD画面に「ADD」と表示されていることを確認してください。
2. 紙幣をホッパーに置き、RESETボタンを押すと計数を開始します。ホッパーの紙幣の計数が終わった後も、紙幣をホッパーに繰り返し置くことにより計数枚数が累積加算されます。
3. 計数終了後、計数結果がLCD画面に表示されます。
4. 加算モードを解除するにはADDボタンを押してください。

※最大表示枚数は、999枚まで、最大表示金額は999,999Kまでとなります。

バッチモード

バッチモードでは、計数枚数を任意に指定して計数することができます。操作方法は以下のとおりです。

1. 操作パネルのBATボタンを押すと、LCD画面の「B:---」が「B:100」に替わり、バッチ枚数の設定が始まります。
2. 続けてBATボタンを押すと、50→20→10の順に切り替わります。さらに、+1/+10ボタンを押して、指定枚数まで増やしてください。「+10」は長押ししてください。バッチ指定枚数は1～200の間で設定できます。
3. バッチ枚数設定後、計数紙幣をホッパーに置き、RESETボタンを押すと計数を開始します。
4. 指定枚数に達すると、自動的にバッチ計数を停止します。RESETボタンを押すと、バッチ計数を継続します。
5. 計数終了後、バッチモードを解除するにはCLRボタンを押してください。

※バッチの指定枚数を変更する場合は、CLRボタンで解除してから、指定枚数を入れ直してください。

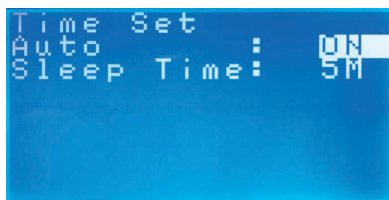
バッチモードと加算モードの併用

ホッパーに一度にセットできない大量の紙幣を指定回数する場合には、バッチモードと加算モードを併用して回数します。

1. モードを選択します。
ADDボタンを押します。ADDランプが点灯していることを確認してください。
2. 回数枚数を指定します。
BATボタンを用いて回数枚数の設定を行います。
3. 紙幣を回数します。
設定回数に達する前にホッパー上の紙幣が無くなった場合は、
繰り返し回数してください。
設定回数に達すると回数が自動停止します。
4. 回数終了後、バッチモードと加算モードを解除するにはCLRボタンとADDボタンを
押ししてください。

オートスタートの切替え

MENUボタンを押すと下記画面が表示されます。CURボタンを一度押しAutoを選択します。ADDボタンでAutoを「ON」「OFF」に切り替えることができ、「ON」を選択した後、MENUボタンを押して設定は完了となります。マニュアルスタートへ切り替える際は、同様の手順でAutoを「OFF」に設定してください。



トラブルシューティング

発生するエラーメッセージと対処方法は以下の通りです。

エラーメッセージ	原因と対処方法
PassA counting sensor PassB counting sensor PassC counting sensor PassD counting sensor	計数センサー部に紙幣の取り残し、もしくはほこりの付着があります。左側面のロックを解除して、内部の紙幣を取り除き、付属の清掃ブラシでほこりを取り除いてください。(p14②参照)
Upper IRA sensor Upper IRB sensor Upper IRC sensor Upper IRD sensor Lower IRE sensor Lower IRF sensor Lower IRG sensor Lower IRH sensor Upper color sensor Lower color sensor Upper spectrum sensor Lower spectrum sensor	紙幣識別センサー部に紙幣の取り残し、もしくはほこりの付着があります。左側面のロックを解除して、内部の紙幣を取り除き、付属の清掃ブラシでほこりを取り除いてください。(p14②参照)
Banknote feeding sensor	紙幣供給センサー部に紙幣の取り残し、もしくはほこりの付着があります。紙幣を取り除き、付属の清掃ブラシでほこりを取り除いてください。(p14①参照)
Chained notes Double notes	紙幣が重なっているか連なっています。紙幣をホッパーに戻して再度計数を行ってください。本エラーが頻発する場合、厚さ調整つまみを時計回りに回して、隙間を狭めてください。
Internal memory fault	内部メモリーエラーです。 お買い上げ店にお問い合わせください。
Rotate speed sensor	メインモーターと回転スピードセンサーのエラーです。お買い上げ店にお問い合わせください。

トラブルシューティング

エラーメッセージ	原因と対処方法
Incomplete notes	計数している紙幣の中に、破れている、もしくは規格外の紙幣があります。その紙幣を取り除き、RESET ボタンを押して、計数をし直してください。
Magnetic feature fail IR error UV error Image error Paper error Spectrum error Holograph error Denomination differe	計数している紙幣の中に、規格外の紙幣があります。その紙幣を取り除き、RESETボタンを押して、計数をし直してください。
Slant notes	紙幣が傾いています。RESETボタンを押して計数をし直してください。本エラーが頻発する場合、厚さ調整つまみを反時計回りに回して、隙間を広げてください。
Passing error	計数している紙幣の中に、規格外の紙幣があります。その紙幣を取り除き、RESETボタンを押して、計数をし直してください。

注意：上記のようなエラーメッセージが表示される場合、紙幣やほこりによってセンサーが遮られていることが考えられます。以下のように対処してください。

- ① ホッパーにある紙幣を取り除いてください。
- ② ホッパー上のセンサー部を付属の清掃ブラシで掃除してください。
- ③ 内部の紙幣を取り除き、各センサー部を清掃ブラシで掃除してください。各センサーの設置個所は、p14をご参照ください。

注意：上記エラーが発生した場合は、最初から計数をし直してください。

注意：上記以外の故障は、お買い上げ店にお問い合わせください。

各センサーの設置箇所

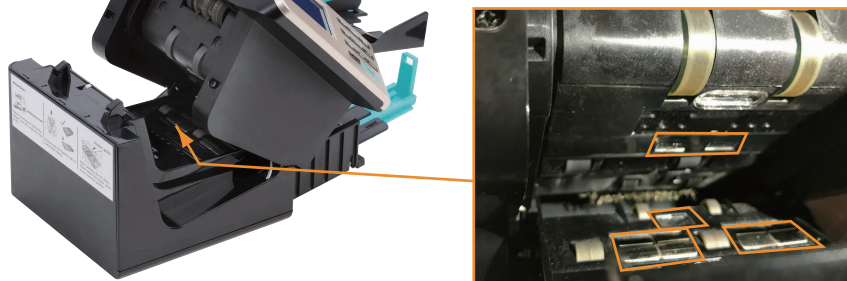
[正面]

① 紙幣供給センサー（1箇所）



[背面]

② 計数センサー（4箇所）

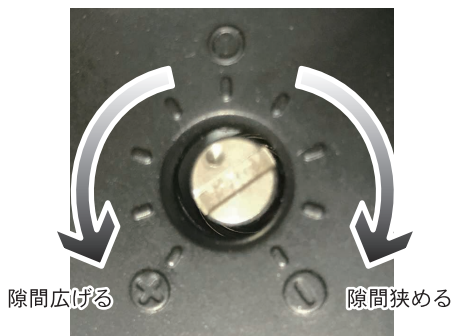


厚さ調節つまみの調節方法

厚さ調整つまみは工場出荷時に最適の位置に調整されていますが、紙幣の重なり、繋がり等が頻繁に発生する場合は調整を行ってください。

- ・頻繁に「Slant notes」が表示される、または順調に計数されない場合は、厚さ調整つまみを反時計回りに回して、紙幣が通る隙間を広げます。
- ・頻繁に「Double note」や「Chained note」が表示される場合は、厚さ調整つまみを時計回りに回して、紙幣が通る隙間を狭めます。

厚さ調整つまみは繊細なので、微調整してください。



メンテナンス方法

長くお使いいただくために、日々のお手入れを以下のとおり行ってください。

- ・電源を切ってから作業を行ってください。
- ・計数センサー上のほこりを1週間に一度は清掃で取り除いてください。
その他のセンサー上のほこりは、1ヵ月に一度は清掃で取り除いてください。
付属の清掃ブラシにより清掃してください。
- ・付属の清掃ブラシでは落ちない汚れがある場合は、綿棒にアルコールを少量付け、センサー表面の汚れを落としてください。
- ・ご使用しないときは、付属のビニールカバーをかけて保管してください。

注意：清掃には、上記記載以外の化学薬品を用いないでください。

注意：機械内部に水滴等が入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

注意：紙幣計数機の可動部、回転部等にグリースを塗らないでください。
回転部の動作が不正確になります。

注意：製品に添付されているACアダプターは、本体専用となります。
他の用途に用いないでください。

製品保証書

この度は、株式会社ダイト製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取扱説明書に従って正しくご使用ください。

この製品保証書は、株式会社ダイト（以下当社という）が以下に定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理を行うことをお約束するものです。

製品名・型式：ハンディーマルチノートカウンター DMC-200

保証期間：お買い上げ日より1年間

ご購入日：_____年_____月_____日

修理連絡先：お買い上げ店にご連絡ください。

販売店名：_____

製品保証規定

- ・当製品の保証は、製品保証書の保証期間に取扱説明書に従って正常な使用をしていたにも関わらず、故障が発生した場合に無償修理を約束するものです。
- ・保証期間内の無償修理は、故障製品の代替品を当社からお客様に送付し、故障製品を当社宛に返送していただくことを指します。修理が完了しましたら、再度当社から修理完了品をお客様に送付いたします。また、その際の送料は、全て当社負担とさせていただきます。
- ・保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、無償修理の適用対象外とさせていただきます。
 1. 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障、損傷
 2. 輸送、移動、落下等によって生じた故障、損傷
 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、静電気、異常電圧等の外部要因によって生じた故障、損傷
 4. 浸水、泥、埃、その他異物の混入による故障、損傷
 5. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障、損傷
 6. 消耗部品
 7. 製品保証書の字句を不当に書き換えられた場合
 8. 本製品の使用によるその他の製品の損害については、当社はその責を一切負わないものとします
 9. その他合理的事由により、当社が保証対象外と判断した場合
- ・製品保証書は、日本国内のみで有効です。

仕様

型 式	DMC-200
カ ウ ン ト 対 象	ミックスモード、ソートモード:国内紙幣4金種、米ドル紙幣、ユーロ紙幣、人民元紙幣 フリーカウントモード:商品券、百貨店共通商品券、ビール券
計 数 可 能 サ イ ズ	奥行55~85mm 幅79~200mm
計 数 速 度	240枚/分
ホ ッ パ ー 容 量	100枚
ス タ ッ カ ー 容 量	100枚
計 数 モ ー ド	通常モード、加算モード、バッチモード:1~200枚の任意設定
外 形 寸 法	W157× D170× H162mm
内 蔵 バ ッ テ リ ー	リチウムイオンバッテリー 10.8V 2000mAh 最大2.5時間連続使用可能(9時間充電)
重 量	2.1kg
電 源 電 圧	DC12V
A C ア ダ プ タ ー	定格入力:AC100V 50/60Hz 定格出力:DC12V 2.0A
消 費 電 力	20W
使 用 環 境	屋内専用 温度:5°C~40°C 湿度:40%~90%
充 電 回 数	約300回
品 質 保 障 期 間	1年間

* 製品の仕様及びパッケージは変更になる場合がございます。

製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

Daito 株式会社 **ダイト**

本 社：〒112-0014 東京都文京区関口3-4-3
URL: <http://www.daito-inc.co.jp>

2019.10.18